

## 講演要旨

題目 マルチマテリアルに向けた異種材料接合技術及び国際標準化動向

講演者 板橋 雅巳

大成プラス(株)

近年、地球温暖化防止、地球環境保護及び資源枯渇対策などの低炭素社会の実現に向けて、さまざまな分野において研究開発が進んでいる。その中、自動車を中心とする移動機器分野においては、安全で環境負荷の少ない持続可能な車社会の実現のため、CO<sub>2</sub>削減に向け HV、PHV、EV、FCV などの低 CO<sub>2</sub> 排出車の開発が加速しており、エンジンの高効率化と共に、車両の軽量化が緊急性の高い課題となっている。一方、ユーザからは安全性、快適性が強く求められることによる電子機器や制御機器の搭載により車両重量が増加する要因にもなっており、ますます車両の軽量化が求められてきている。

自動車の軽量化のためには、単一素材の高強度、軽量化では十分でなく、さまざまな軽量化素材を適材適所に使う「マルチマテリアル化」が重要であり、その実現の為には異種素材間での高強度な接合技術が必要となってきた。さまざまな異種材料の組み合わせがある中、自社技術と相性の良い樹脂と金属の直接接合について研究を進めた。